

党本部にて、JA全青協会長よりTPP反対の決議を受け取る

あります **基礎的自治体の存在が重要になってきま** 巴々な違いがあります。都会と地方を十 八吉を見据えた議論を心掛けて これから寒さが増してきます。 絡にした政策は通用しません。 また取り巻く環境も都会と地方とでは 目先のことも大事ですが、 状況にありま

体ご自愛下さい。 熊本県議会議員 溝口幸治 いきます。 ますます 皆さんお 主党青年局中央 主党市年

で全国青年組織の

全国青年組織のトップである自由民その小泉進次郎青年局長からの指名

央常任員会議長を拝命

に就任されました。
に就任されました。
しく小泉進次郎衆議院議員が青年局長

まして古川禎久青年局長に代わり

この度の自由

民主党役員人事におき

年部の

方々と大 属の

に議論し行動を起こ

国会議員

全国の青

局長をはじめ青

### みぞぐち幸治事務所

熊本県人吉市駒井田町1952-34 TEL 0966-22-5800 FAX 0966-22-5802

office@k-mizoguchi.com nttp://www.k-mizoguchi.com

8月22日/鳩胸川要望箇所視察





9月4日/人吉市保育連盟との意見交換会



9月10日/明日のリーダー育成塾開校式



10月22日/明日のリーダー育成塾荒瀬ダム視察



9月17日/熊本県民体育祭(野球)



9月26日/瓦屋町 御溝川住民説明会



10月23日/西校区民体育祭

## ら感謝いたします。ありがとうございます 応する体制を構築できていることに心か 政権は首相が代わってこれまでの首相 出されることが決定いたしました。民主党 月七日に閉会いたしました。今定例 本質的なものは

義長に就任致しました

## 泉進次郎議員と、今後の青年局に ついて、熱く意見を交わす

なかなか地元優先とは行かなくなってき

の皆様のお陰で地元の

のお陰で地元の要望にも適切に対それでも事務所スタッフや支持者

何も変わっていないような気がします。

りもましだと思いますが、

子ども子育て新システムの問

題、国の出先

Pの問題

我々、

地方が反対しているTP

先送りするだけで、

何も具体策が示されな 国民の不安を煽り

いまま今日を迎えて

機関原則廃止の問題等、

復興を見てもそうですが

小さな市

被災地の復旧

が政府には届いているのか、

体のことを考えながら仕事をする機会も

重要な役職も頂き、

県全

県議会では国に対して意見書が

九月定例県議会も九月十

結果的に熊本市内での会合等が増え、

変わりありませんか。

私はお蔭様で充実

三期目になり、重要日々を送っています

すっ

かり秋になりましたが

皆さん

政権奪還、日本再建区向行飞。

### ▼編集後記

人間の脳はもともとネガティブ思考。 1日に平均5~6万回の思考のうち、約 70%がネガティブ思考なんだそうで す。つまり1日に約4万回も「イヤなこ と」や「困ったこと」を考えているので す。それだけ毎日イヤなことを考えてい ると脳も疲れますよね。大好きなこと、 嬉しいこと、ありがたいこと、なんてこ とを意識的に考えて脳を楽しませてあ げませんか?<K.T>

この会報のお問合せは

### 溝口幸治事務所

人吉市駒井田町1952-34

tel 0966-22-5800 fax 0966-22-5802 http://www.k-mizoguchi.com





# 同志と共に地方から声を

の殆どが、このままで日本は大丈夫待していたようだが、最近では国民 るようである。 なのか?といった不安感を抱いて した民主党政権に多くの国民が期 が危ない」という危機感を持ちなが 当初は「一度、民主党にやらせてみよ ら一地方議員として活動してきた。 民主党政権誕生以来、 」という異様な空気のなかで誕生

皇室を軽視する行為、中国漁船によ 外国人参政権問題、夫婦別姓問題 民主党政権を見ていて「日本が危な い」と思う事例は挙げればきり がな

何故、熊本県議会はそのような行

原発問題への対応等、次から次に出領土問題、東日本大震災への対応 度、理念や政策を共有する仲間と共 私は熊本県議会議員としてその都 てくる。 る領海侵犯の問題をはじめとする に、地方から国に対してメッセージを

ことのできない状況の中で始まった 含め敗戦のショックから立ち上げる 自民党が大敗し野に下った平成二十 出すことを心掛けてきた。 八月の総選挙後、まだ党本部も

九月定例県議会で早速、外国人参政 権反対の意見書を全国の地方議会 に自由民主党の旗の下で活動して

出した。 その後、夫婦別姓反対の意見書も提 の先陣を切って

な原動力となった。 行動は、法案提出阻止に向けた大き 今振り返ると、熊本県議会の素早

どれも集めた数は全国一である。 会議員の署名を集めた。 議会議員が中心となって市町村議 また、外国人参政権反対、夫婦別姓 反対、石垣市長の尖閣諸島上陸を求

そしてその中心には家族の絆、地域

ある。そんな仲間が集まって結果的 する仲間として自由民主党という 厳を守るために汗をかいているので 統文化、そこで生きていく人々の尊 はない、それぞれの地域の歴史や伝 民主党のために仕事をしているので 誤解を恐れずに言えば、我々は自由 動しているからである。 派を組んで常に切磋琢磨し れの地域で、その地域に根差した活ができるのかというと、県内のそれぞ に行う者達が厳しい選挙を勝ち上が 大切にしながら議員活動を一生懸命 動を行い、地域の歴史や伝統文化を り、県議会の中で理念や政策を共有 しながら活

ければならない 総力を結集してこの国難にあたらな を襲った大震災の影響が計り知れな 国政が混迷を深め、さらには東日本 に対してももっともっと声を挙げて 方議会だからこそ、様々な国の課題 見が出されるが、私はこれからも地 会議員に任せておけばいい」という意 いかなければならないと考えている。 い今、国政もそれぞれの地方議会も

そのためには常に世代交代も必要で えなければならない の絆を大切にし、国を護る気概を持 つ議員が徒党を組んでどつしりと構

私は現在、自由民主党青年局中

若者が命をかけて国のために戦 を作っていくことが重要ではない 国を動かしていくようなシステム つの時代も時代の転換期には

を議論するときに「国政のことは国 よく地方議会で国政に るのである。 関すること

に地方から声を上げ続けていきたいそんな想いを胸に、全国の同志と共

と思う。

龍馬プロジェクト政策委員長

幸治 (四十一歳)

自由民主党青年局中央常任委員会熊本県議会議員

ある。

そのような同志がこれまで以上に さんいる。 常任委員会副議長、そして龍馬プロ を考え行動する若手政治家がたく 国を憂い地域を愛し、純粋に国益 ジェクト政策委員長を仰せつかって いる。その活動を通じて、全国には

全国のそれぞれの地域で活躍し、 かと感じている。

態でインターンを始めたのですが、化しました。全てにおいて無知の状帯口議員のもとで、考え方が変 熊本県立大学総合管理学部・ 綾 车 おくんち祭

ゆうれい祭り

地元でも生かすことができないか考の人々の考え方、熱い思いを自分のトや活動に参加し得た情報や地域

また、

人吉地域で行われているイベン

信頼されているのだと感じました

るから議員が地元の方々に親しまれ、元のために精一杯の努力をされていすることの大切さを学びました。地

験を通して、 私は、このインタ

自分の目で見て判断

と思いました。

シップの様々な

口議員のもとへ来て本当に良かったについて知ることができました。溝

した。また、活動を通して議員さん

**八達ときちんと関わっておられま** 

熊本県立大学総合管理学部・

车

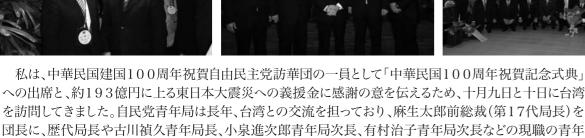




要だと知りました。議員さんは思っは、正しい情報を見極める力が必した。多くの情報が溢れている現在

知ることができ考え方が変わりま 様々な場所へ参加し多くのことを

ていたより忙しく、その中で地元の



局所属の国会議員、歴代青年局中央常任委員会議長など総勢30名が参加しました。 私達はまず児童が小遣いを持ち寄って約190万円を被災地に送った「健民国民小学校」(台中市)を訪 この学校は12年前の台湾の大震災で日本から送られた義援金で校舎が再建されたそうです べきだ」と児童や保護者に支援を呼びかけて、約190万円の義援金が集まったとのことでした。麻生団長 は講堂に集まった児童を前に「国民に感動を与え、私たちを大いに勇気づけてくれた」と挨拶。児童の代表 にと記念品を贈呈しました。児童の喜ぶ顔が見られて本当に良かったのですが、逆に我々、訪華団に対して

翌日は総統府で行われた祝賀記念式典に出席しました。式典終了後の訪華団との昼食会で馬英九総統 は「台湾の人々はわが身のことのように辛い思いをした」と述べ、今後も支援していく考えを表明。麻生団長 も改めて感謝の意を表明するとともに、「日台関係のさらなる進展、発展を心から期待する」と述べました。

いくことの大切さを感じます。今回は特に子ども達から「恩義を忘れない」精神を学び、これからも日台関係 を構築していく上で大切なキーワードになることを教えてもらいました。

## 華民国 を訪問

100周年祝賀記念式典

保守再生は地方から 10

外国人参政権反対、夫婦別姓反対… 悪法阻止意見書、熊本県議会が先鞭

第五十二号(平成二十三年十月一日発刊)に寄稿※新聞「アイデンティティ」